

—主人公くんの部屋

…ところで、寒くは  
ありませんか？  
深い意味は  
ないですが…

…ほら、私って  
体温は高い方なんです  
つまり…



貴方に喜んで  
いただけるのなら  
そういったことも  
できますよ…？  
♡

全身で、貴方を暖めたり…なんて

たくさん  
触れ合いたいですね♡  
♡♡♡  
♡♡お任せください♡



…ふふ、失礼します♥

では…、貴方の  
お望み通りに

…全身を使って

暖めさせて  
いただきますね…♥

ん……おは……♡

まずは、お胸で……

い……

は……♡

チ……♡

す……♡

……私に任せてください……♡

あ……♡

ん……っ♡

ふふ、どうですか……？

きゅん……ん……♡

じゅきゅきゅ……♡

……ここは、貴方にとっても  
熱いです……♡

ずんずん♡

ん……っ♡

ふふ、どうですか……？

きゅん……ん……♡

……ここは、貴方にとって  
熱いです……♡

じゅわん……♡

ずんずん……♡

ッ……ふふ……♡

…ふふ、動かすたびに  
びくびくと跳ねて…♡

私も…、とろけて  
しまいそうなほど…

とっっても熱くて…♡

ふふ…♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

ふふ♡

はあ……ッ♡

射精でそうですか……？

ふふ、いいですよ♡

♡♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

たっ♡

たっ♡

たっ♡

たっ♡

ん……どうぞ……♡

このまま、私の  
胸の中で……♡

はっ♡



——つぎへっ……

ッ……あ……♡

おっきら……♡

ア……♡

は……♡

は……♡

……私の臍内なかが  
ぎゅるぎゅるになるくらい……

貴方ので  
いっぱいです……♡

ア……♡

す……♡

んあ……ッ♡

もっと……、もっと  
奥で……っ♡

ん♡

は♡

あ♡

ち♡

ち♡

ち♡

あ♡

一番奥まで、来て……っ♡





—その後…

ッは…、はあ…ッ♡

はく…♡

はく…♡

…すっかり、あつく  
なりましたね…♡

しゅお…♡

がらがら…♡





























50th  
" = )



5dtt  
5dtt  
||



